【夢いっぱい　笑顔いっぱい　元気いっぱいの　知念っ子】

ティーダ

学校だより第 24 号
発行者
南城市立知念小学校
校長　長木　克憲
令和８年 11 月２日

【ＰＴＡ主催の人権教育学習】　低学年(２校時)　高学年(３校時)

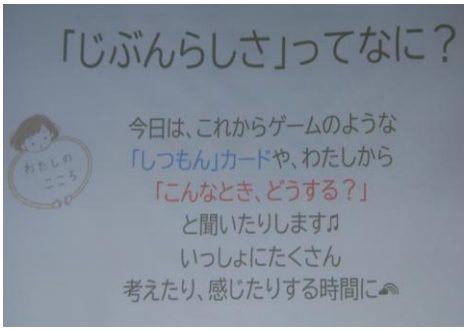
10 月 26 日にＰＴＡ主催の人権教育学習がありました。言語聴覚士の安田房代をお招きして、「自分らしさを知ること」について話してもらいました。

「自分らしく」という言葉は、子ども達にとって曖昧で、自分の気持ちや希望を伝えても否定される場合があります。このような経験が積み重なると、「どうせ言っても無駄」と感じるようになり、自分の気持ちを表現することをためらったり、諦めるようになったり、拒絶するようになります。

この時間で「自分の気持ちってなんだろう」「自分とは？」について気づく時間にしてほしいとの願いが込められた話でした。

企画してくれたＰＴＡ役員の企画・総務部の皆さん。ありがとうございました。





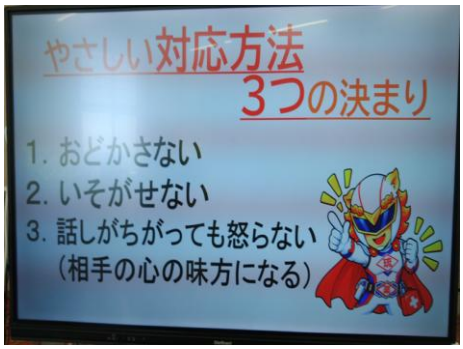


【認知症サポーター養成講座】３年（５・６校時）

10 月 27 日(火)に南城市社会福祉協議会、南城市いきがい推進課、株式会社琉薬地域包括支援センターしらゆり・しののめの方々を招き、認知症に関する理解を深めやさしく接することを目的とした福祉教育を行いました。

最後の子ども達の感想で、「優しく接したい。」「話がかみ合わないからと言って無視したりしない。」などの感想がありました。相手の立場を考えて接することのできる人になってほしいです。







ご協力ありがとうございます！

先週、学校だよりで登校時の下車場所の変更を依頼をしましたが、次の日からすぐ正門前での停車が減りました。子ども達の中には「疲れた」と言って登校する子もいましたが、運動となっている証拠だと思います。継続していきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。ただし、お子さんがけがをしている場合などは、ご相談ください。